宿場トラベル サステナビリティ方針

私たちの想い

宿場トラベルは、「まちに息づく暮らしと旅の融合」をテーマに、地域に根ざした旅の提供を通じて、持続可能な観光の実現を目指します。旧東海道・品川宿をはじめとする地域資源を活かし、訪れる人と暮らす人がともに豊かになれる未来を築くことが、私たちの使命です。

基本方針（4つの柱）

1. 責任ある観光マネジメント

- GSTC（グローバル・サステナブル・ツーリズム協議会）の原則に則り、法令を遵守し、倫理的で透明性ある運営を行います。
- 危機管理や安全体制を整備し、参加者・関係者の安心を守ります。
- スタッフやガイドには定期的な研修を行い、サステナブルな知識と接遇力を高め、品質管理の維持向上に努めます。
- 旅行者・スタッフの心身の健康を守る取り組みを行い、災害・事故時には迅速な対応を図ります。

2. 地域社会への貢献と共生

- 地元の人々・商店・職人・寺社などと連携し、地域内経済の循環を生み出す旅を企画・運営します。
- 地域雇用や若手ガイド育成を通じ、観光を通じた地域活性化に取り組みます。
- 旅行者が地域社会の一員として尊重される関係性を築くガイドラインを発信します。
- 地域住民の日常生活に配慮し、迷惑や不快感を与えない運営を徹底します。

3. 文化・歴史・知的財産の尊重

- 地域に根付いた文化・風習・歴史資源の保全と継承を重視し、表層的でない深い学びを提供します。
- 地元住民や有識者と協働し、伝統・文化を正確かつ敬意をもって伝えます。
- 文化体験や語り部プログラムを通じ、双方向の理解と感動を生む観光を追求します。

4. 環境への配慮

- ごみ削減やプラスチック使用の最小化、公共交通・徒歩を活用した旅程設計を基本とします。
- 再利用可能な備品の使用や環境負荷の少ない事業運営を進めます。
- 自然や街並みの保全に貢献する活動にも積極的に関与します。
- 環境・社会的に持続可能な地元のサプライヤーからの調達、公正で適正な商品の調達を優先します。
- 再利用・回収・リサイクル可能な製品を使用し、使い捨て製品の利用を最小限にします。
- ゴミの分別を徹底し、再利用・リサイクルの仕組みを整備するとともに、廃棄物削減目標を設定します。

人権尊重・ハラスメント方針

- 宿場トラベルは、スタッフの人権を尊重し、人種、信条、性別、社会的身分、門地、国籍、宗教、身体的・精神的障害、性的指向、性自認等を理由とした、差別的取扱いを容認しません。
- 宿場トラベルは、いかなる形態のハラスメント（セクハラ・パワハラ・差別的言動等）も容認しません。
- 旅行者・スタッフ・地域住民の間で安心できる環境を確保するため、相談窓口を設け、迅速に対応します。

実施体制とモニタリング

- 本方針に基づく具体的な行動計画を策定し、定期的に評価・見直しを行います。
- 旅行者アンケート、地域関係者との対話、内部レビューを通じて継続的改善を図ります。

代表・スタッフの署名（A4）

SHUKUBA TRAVEL